

ふりがな 活動組織名	ひがしおおくぼのうちみずかんきょうほぜんきょうぎかい 東大久保・農地・水・環境保全協議会			活動開始 年度	平成20年度	
ふりがな 所在地	ふじみしおおあざひがしおおくぼ 富士見市大字東大久保			現活動期間	R2～R6	
交付金額(基本)	農地維持	971,400 円	資源向上 (共同)	582,840 円	資源向上 (長寿命化)	1,424,720 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

**主な活動 又は 特色ある活動**

当地区は、農地を含め、農業資源を活用した地域の環境保全と農業環境の質的向上を図るための活動として、農地の景観形成等をテーマとする計画の策定等、地域の特色を活かした先進地区を目指し、景観形成対策として、広範囲の農地への菜の花の種を蒔き、緑肥としての活用により環境への配慮を行い、従前から行っている地域全体の菜の花フェスタなどのイベントを通じた交流の場を設け、関係団体の活性化を推進しており、農業に関する体験を実施するなど、環境改善の啓発活動も進めている。

農地維持活動の草刈り、水路の泥上げに取り組む中で、農家の方から、管理について相談があった場合は、対応できる人を紹介し耕作を依頼することで遊休農地を防ぐ取り組みを実施している。

資源向上の長寿命化活動の土水路からコンクリート水路への更新では計画的に実施することにより、適正な送水が可能となり、効率的な運営が図れている。

また、近年の気候変動の影響による洪水など、水害の頻発・激甚化が懸念されており、防災・減災の観点からも重要な取組みの一つである「田んぼダム」について、先進地へ視察研修を実施している。



(地域による草刈り)



(菜の花フェスタ)



(長寿命化対策工事)

**今後の取組について**

今後も引き続き、農地を含め、農業資源を活用した環境向上を図るための活動として、農地の景観形成をテーマとした地域全体の「菜の花フェスタ」開催に協力し、地元のPRや関係団体の活性化と地域の協調性の強化を図る。「田んぼダム」の取り組みを実施するため、地域の合意を図り、先進事例の研究を行いながら、関係農業者や土地改良区等と情報共有を図る。

**【認定の対象となる資源の状況】**

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
32.38 ha	ha	ha	3,900 m	3,800 m	m	箇所	4,900 m

**【活動組織の構成員】**

農業者	97 人	主な構成 団体名	各地区農家組合員・南畑第一町会・荒川右岸用排水土地改良区・蛭沼第一揚水組合・老人会・子供育成会・東大久保消防団・JAミドルミセス・他3団体
非農業者	741 人		